

# 人 間 の 福 祉 (立正大学社会福祉学部紀要)

## 既刊号目次

### 創 刊 号 (1997年 3 月発行)

「創刊」の辞	星 野 貞一郎	1
社会福祉原理再考	星 野 貞一郎	3
人生福祉学の構想—その 1. 人生福祉の基本概念—	杉 本 一 義	21
『福祉』ということば—仏教福祉からのアプローチ—	三 友 量 順	47
ノーマライゼーションの登場のころ	根 本 嘉 昭	61
福祉機器の開発とテクノエイド論	溝 口 元	77
分権型福祉の展開と課題	稲 葉 一 洋	99
環境問題の社会学的研究		
—わが国の環境社会学成立に関する研究覚書—	田 口 正 己	113
仏教社会事業史年表—明治編—	矢 島 浩	131
処遇史にみる家族機能導入の一断面—東京市養育院における—	山 名 敦 子	169
子育てに対する社会的支援と保育システムの役割	朽 尾 勲	185
保育園児の生活リズム—睡眠と発育—(1)	原 田 壽 子	201
音楽療法に関する研究(1)	嶋 崎 晶 子	209
発達障害者の行動の変容に関する研究		
—施設で問題となる行動の変容に及ぼす要因—	野 田 幸 江	217
補助代替コミュニケーション		
—発達遅滞児の治療教育への適用をめぐる—(1)	山 田 紀代美	231
「実習体験」とは何か—発達障害施設における研究—	深 谷 美 枝	245
社会福祉学部学生の人間観に関する調査—日本的自己とのかかわりから—	石 井 富美子・矢 澤 圭 介・清 水 海 隆	259
生活文化としての「しぐさ」の伝承に関する考察と実践例	迫 田 圭 子	279
幼児の表現—幼児の「せんせい はい おてがみ」と言う表現		
についての—考察—	米 野 苑 子	295
ピアノのための 6 つのあそびうた	田 中 英 夫	311

### 第 2 号 (1997年 9 月発行)

#### 人生福祉学の構想

—そのⅡ 人間形成と人間福祉—	杉 本 一 義	1
日本の中高齢者の福祉意識と要因分析	前 田 大 作・安 立 清 史	25
壁のない街の中の老人ホーム	小笠原 祐 次	41
「自己決定」概念の再検討	井 上 浩	69
少年非行と少年法による対応	鷲 尾 祐喜義	79
倉橋惣三の児童保護論を考える		
—教育の視点から—	山 本 信 良	93
子どもの発育、発達と保育年数との関わりについて	原 田 壽 子	103
ハンドベルのための 6 つの童謡	田 中 英 夫	117
立正大学短期大学部社会福祉科におけるゼミ論文について		
—山口ゼミを例として—	山 口 雅 功	131
マザー・テレサ女史よりのメッセージ	三 友 量 順	143

### 第 3 号 (1998年 2 月発行)

#### 人生福祉学の構想

—そのⅢ 人間福祉の実践家像—	杉 本 一 義	1
「四恩」について		
—仏教福祉思想試論(1)—	清 水 海 隆	31
Filial Piety and the Care of Aged Parents in Japan	Daisaku Maeda	37
知的障害者施設における「呼称決定の構造」	深 谷 美 枝	45
性同一性障害と生命倫理	溝 口 元	57
日本社会事業史研究		
—連絡統制事業—	矢 島 浩	73
我が国障害児教育の創始		
—幕末から明治初期の一考察—	黒 澤 雄三郎	91
倉橋惣三の児童保護論を考える その2		
—教育の視点から—	山 本 信 良	111
音楽療法に関する研究(2)	嶋 崎 晶 子	123
学生が実習の前と後に抱く「子ども」と「保母」のイメージの 変化	迫 田 圭 子	135

### 第 4 号 (1998年 9 月発行)

#### 人生福祉学の構想 (その4)

—人間福祉の基礎理論—	杉 本 一 義	1
教育福祉論についての一考察	山 本 信 良	27
方法論としての grounded theory	井 上 浩	37
仏教福祉と病人看護〔日遠『千代見草』を通して〕	三 友 量 順	49
明治初期、救済基金設立をめぐる一考察—渋沢栄一を中心に—	山 名 敦 子	67
青年女子の人間観と適応感—日本的自己とのかかわりから—		
.....石 井 富美子・矢 澤 圭 介・清 水 海 隆		89
価値判断を含む問題に対する経済学の立場	山 口 忠 利	107
学生が初めての实習で「目の当たりにしたもの」,		
「理解したもの」	迫 田 圭 子	119
就学相談の現状と課題 (第1報)	武 内 二三雄	145
保育理念が教育環境におよぼす影響	米 野 苑 子	165
あそびうたについての一考察 (I)		
—3つのカノン「3匹の目なしのねずみ」「フレール・ジャック」		
および「かえるの合唱」をめぐる—	田 中 英 夫	191
1・2歳児のいざこざに保育者はいかにかわるか		
—その1:問題とその検討の枠組みについて—	矢 澤 圭 介	201
施設主義と紛争の実態—一般廃棄物最終処分場の紛争について—	田 口 正 己	217

### 第 5 号 (1999年 2 月発行)

星野貞一郎先生のご退職によせて.....稲 葉 一 洋

星野貞一郎教授年譜および業績目録

介護保険制度に関する若干の論点

—社会福祉の原理的視点から—	星野貞一郎	1
人生福祉学の構想（そのⅤ）—人間福祉の臨床理論—	杉本一義	11
日本社会事業団体・施設史研究—保育事業明治・大正編年表—	矢島浩	33
化身・変現思想について—仏教福祉思想試論(2)—	清水海隆	55
「社会福祉教育の構造」の探求(1)		
.....	深谷美枝・井上浩・原久美子	61

欧米における精神薄弱教育の変遷

—精神薄弱者をめぐる処遇の問題—	黒澤雄三郎	79
非行カウンセリングの二層性について	村尾泰弘	103
音楽療法に関する研究(3)	嶋崎晶子	113
情緒障害児に関する臨床的研究	堤賢	131

補助代替コミュニケーション

—発達遅滞児の治療教育への適用をめぐる一(2)—	山田紀代美	147
地方自治体における保育システムのあり方		
—保育施策の独自の取組みの現状と課題—	枋尾勲	171

幼児の食事に対する母親の認識について

—在日外国人と日本人の比較—	原田壽子	185
親の機能についての一考察—「子どもを受容すること」—	石井富美子	197
幼児の造形表現の特徴から発達の道すじを探る—基底線について—	米野苑子	207

あそびうたについての一考察（Ⅱ）

—3つのカノン「3匹の目なしのねずみ」「フレール・ジャック」		
および「かえるの合唱」をめぐる一	田中英夫	231
出生前診断と生命倫理	溝口元	249
産業廃棄物の処理施設と処理業者	田口正己	261
社会福祉学科学学生の福祉への関心—「研究法の基礎」から—	山口雅功	271
ネパールの古都パタン滞在報告	三友量順	279

第 6 号（1999年 9 月発行）

人生福祉学の構想 その(7)

—人間福祉の自助過程—	杉本一義	1
赤十字と社会福祉(1)	根本嘉昭	41
日本社会事業団体・施設史研究保育事業年表昭和編	矢島浩	49
「連続」と「断絶」		
—「ソーシャルワークとケアワーク」をめぐる論点—	深谷美枝	93
精神病院でのソーシャルワーク実践における倫理的ジレンマと		
その認知的課題	原久美子	111
地域子育て支援の中核的役割となる一時保育の内容研究		
.....	迫田圭子・枋尾勲	127

1・2歳児のいざこざに保育者はいかにかわるか —その2：いざこざの生まれる仕組みと、その発達の変化をどう 捉えるか—	矢 澤 圭 介	147
家庭の機能と父親役割 —前エディプスの父親とエディプスの父親概念の検討—	村 尾 泰 弘	167
知的障害児・者に対する態度変容に及ぼす実習体験の効果	山 田 紀代美	179
就学相談の現状と課題（第2報）	武 内 二三雄	201
社会福祉の一ヴァージョン —米国社会保障法（1935年）の政治学的分析—	法 貴 良 一	229

## 第 7 号（2000年2月発行）

前田大作先生略年譜

前田大作先生主要業績

Changing Care Models of the Elderly in Japan —How the Incoming Public LTC Insurance Will Reverse the Role of Family— .....	Daisaku Maeda	1
人生福祉学の構想（その8） —人間福祉の協力状況—	杉 本 一 義	23
社会福祉施設史研究の枠組み—研究ノート—I	小笠原 祐 次	57
わが国の障害児教育の発展過程 —明治時代前半期の盲・啞教育を通して—	黒 澤 雄三郎	67
「色覚異常」問題の社会史	溝 口 元	87
「社会福祉教育の構造」の探究(2) .....	深 谷 美 枝・井 上 浩・原 久美子	101
少年法の現状と課題	鷺 尾 祐喜義	115
保育所保育指針の改訂をめぐる社会的背景に関する一考察	朽 尾 勲	127
保育園児のあそびの成就と保育者との関わりについての一考察 .....	原 田 壽 子	145
ミュージックベルによる音楽あそび —「ちょうちょう」の実践—	田 中 英 夫	157
中国、天台山・普陀山への訪問	三 友 量 順	173

## 第 8 号（2000年9月発行）

福祉心理学の方法的態度	矢 澤 圭 介	1
学校週五日制における障害者支援 —養護学校児童・生徒支援の取組み—	黒 澤 雄三郎	17
東京都心身障害児全員就学の検証	武 内 二三雄	33
脳性麻痺者のスピーチセラピーに関する技法	堤 賢	57

幼児期の人権教育におけるコミュニケーションの作用 —幼児の生活世界におけるコミュニケーションの生成—	爾 寛 明	71
公的年金制度の現状と改革：ILOの政策方針（要約の翻訳）	渡 部 記 安	79

## 第 9 号（2001年 2 月発行）

戦後社会福祉史研究ノート—その 2—	田 代 国次郎	1
養護老人ホーム・報恩積善会の創設と展開 .....小笠原 祐次・下山 陽子・土岐 知子		27
近代日蓮宗の社会教化事業	清 水 海 隆	53
保育システムとしての在宅保育サービスのあり方に関する研究	朽 尾 勲	67
少年非行と報道の自由	鷲 尾 祐喜義	83
わが国の知的障害児教育の始まり —明治時代を中心に考察—	黒 澤 雄三郎	99
在日外国人と国際コミュニティについての一考察 —日本人ボランティアと外国人—	原 田 壽 子	119
瀬戸大橋の開通に伴う香川県の社会経済的影響(1)—「本四架橋」 の地域経済に及ぼす影響に関する実証的研究	田 口 正 己	141
401（k）プランの実態 —米国確定拠出型企業年金制度の実態分析と日本への教訓—	渡 部 記 安	167
〔報告〕『敦煌・ウルムチ・カシュガルへ（仏教文化の旅から）』	三 友 量 順	191
〔報告〕ロンドンにおける音楽療法の研修報告	嶋 崎 晶 子	207

## 第 10 号（2001年 9 月発行）

沖縄・読谷村における福祉コミュニティの形成	稲 葉 一 洋	1
学校現場の抱える問題と教員サポート・システム —スクールカウンセリングとスクールソーシャルワーカー—	村 尾 泰 弘	25
コミュニケーションによる人間関係形成 —幼稚園における外国籍児の友達関係の形成事例より—	爾 寛 明	37
人間の心とストレス	堤 賢	49
東京都心身障害児全員就学と教育実践	武 内 二三雄	59
学校週五日制における障害者支援 Part II —ボランティア活動の実践報告—	黒 澤 雄三郎	83
瀬戸大橋の開通に伴う香川県の社会経済的影響(2)—「本四架橋」 の地域経済に及ぼす影響に関する実証的研究	田 口 正 己	99
ジョンズ・ホプキンス大学病院におけるパストラル・ケア・サー ビスについて	溝 口 元	121
〔調査報告〕「ワット スアンプルー学校」訪問記 —タイ，幼児教育の現場から—	田 中 英 夫	137

## 第 11 号 (2002年 2 月発行)

堤賢教授年譜

堤賢教授業績目録

言語障害臨床の T M 理論と実践

— T M 理論に基づいた吃音のスピーチリハビリテーション—	堤 賢	1
大乘仏教における福祉思想	清水 海 隆	47
大正期における障害児教育とその背景		
— 大正デモクラシー期を中心に考察—	黒 澤 雄三郎	61
本学における「社会福祉実習」の現状と課題		
— 実習教育充実化に向けて—	原 久美子	83
ノードフ・ロビンズ音楽療法についての一考察 —理論編—	嶋 崎 晶 子	93
乳児期における対人認知プロセス		
— 子どもと保護者と保育者の三者関係の生成—	爾 寛 明	113
21世紀の年金政策		
— I L O の示唆するもの—	渡 部 記 安	121
A A R P 公私年金政策 (翻訳)	渡 部 記 安	135
Bioethical Aspects of Gender Identity Disorder in Japan	Hazime MIZOGUCHI	153
	(溝 口 元)	
「ごみ紛争」の社会学的研究—		
千葉県のごみ問題と「ごみ紛争」	田 口 正 己	159
『招提 (チャートゥ・ディサ)』万人への愛情		
〔鑑真の渡航と故郷—仏教文化の視点から〕	三 友 量 順	183

## 第 12 号 (2002年 9 月発行)

農山村住民の「福祉意識」の現状とその変革戦略

— 痴呆性高齢者向けグループホーム C の立地集落の事例		
調査—	山名敦子・栗田明良 原久美子・松本栄二	1
保健・医療領域におけるソーシャルワーク「業務」の分類		
— 「医療ソーシャルワーカー業務指針」再検討にむけて—	高 山 恵理子	31
児童養護施設の現状と課題		
— 児童虐待防止法施行後の実態調査から—	大 竹 智	41
米国の年金制度改革動向	渡 部 記 安	51
学生が関心を有する福祉領域		
— 講義「研究法の基礎」の反省として—	山 口 雅 功	93